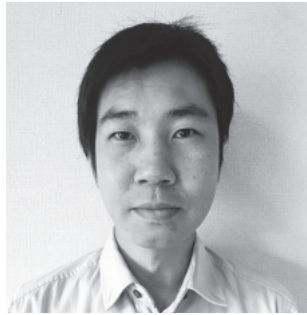




さが じゅんいち
佐賀 淳一

生 年 月 1983年 6 月富山県生まれ
最終学歴 2008年京都大学大学院
修了
業務経歴 2008年日建設計入社
現在、エンジニアリング部門
監理グループ監理部
●担当した主なプロジェクト
2013年 ダイビル本館
2015年 新ダイビル
2020年 (予定) 京阪神虎ノ門ビル
2024年 (予定) 京都市新庁舎整備

■青年技術者のことば

建築物が立ち上がることがその周辺に与えるインパクトは計り知れないほど大きく、そのことは設計者にとって大きなプレッシャーとなります。一体、この場所においてこの建築のあるべき姿はいかなるものか、悩み始めたらきりがなく、しばしば検討の手を縛られ、立ちすくんでしまいます。歴史ある建物の再生・もしくは建て替えであったり、改修であったりと、これまで非常に強いコンテキストの下でのプロジェクトに携わる機会を多く頂きました。それらの経験で共通していたのは、当たり前ではありますが、「あるべきものが、あるべき姿で、あるべき場所に」ある状態を慎重に模索する作業であったと思います。結果、出来上がるものが設計者の作を超えて、まるで当たり前のようにその場所にある、そういった状態こそを目指して設計を続けていければと思います。そうして立ち上がった建築は、まちの良き資産となり、人々の記憶に根付いて、原風景となっていくものだと思っています。

■すいせん者

高山 眞
(株)日建設計 監理部
ダイレクター



新ダイビル

